

平成26年度 さがみはら都市経営指針実行計画 取組結果

本市では、「さがみはら都市経営ビジョン」の理念を引き継ぐとともに、持続可能な都市経営を推進するため、平成25年6月に策定した「さがみはら都市経営指針」及び「実行計画」に基づき、積極的な歳入確保や徹底した事務事業の精査、効率化等、引き続き、行財政改革に取り組んでいるところです。

今回は、平成25年度から平成28年度までを計画期間とした実行計画のうち、平成26年度の取組結果について報告します。

1 平成26年度の評価結果

(1) 評価方法及び基準

実行計画（46項目）における取組結果の評価は、まず所管課において評価を行い、続いて、局ごとに設置している「推進会議」において局評価を行いました。局評価で、遅れあり（B・C評価）となった8項目については、相模原市経営評価委員会（以下「委員会」という。）で評価を行い、併せて、課題の確認やその対応策等について検討を行いました。

これらの評価に当たっては、各取組項目で定めている目標値及び年次計画に記載している取組が予定どおり進んでいるか、取組が遅れている場合には、どの程度遅れているのかを3段階（A・B・C評価）に分けて評価を行いました。

評価区分	基準
A評価	予定どおり進んでいる
B評価	若干の遅れあり（全て予定どおりではないが、目標達成が可能な範囲で推移している）
C評価	大幅な遅れあり（目標達成に支障を来し得る遅れがある）

(2) 評価結果

全体で予定どおり進んでいる項目（A評価）が38項目（82.6%）を占めた一方、進捗に遅れのある項目（B・C評価）が8項目ありました。

評価項目	項目数
A評価	38項目
うち完了	3項目
B評価	5項目
C評価	3項目
小計	46項目
平成25年度中に完了したものの	1項目
合計	47項目

実行計画の取組項目数は、全部で46項目となりますが、取組項目No.41「産業用地の創出」につい

ては環境経済局及び都市建設局でそれぞれ取り組んでいるため、表中では47項目となります。

ア 局別の評価結果

局名	A評価	うち 完了	B評価	C評価	計	平成25年度 中に完了	合計
総務局	6	1		1	7		7
企画財政局	13	1	1	1	15		15
危機管理局	2				2	1	3
市民局	4				4		4
健康福祉局	3		1	1	5		5
環境経済局	4	1	1		5		5
都市建設局	4		2		6		6
教育局	1				1		1
消防局	1				1		1
計	38	3	5	3	46	1	47

イ 平成26年度中に完了した取組項目

No.	取組項目	完了の理由
13	市役所周辺駐車場の民間業者への貸付	民間業者への駐車場の貸付を導入し、取組の目的を達成したため
25	広報紙編集業務への民間活力の導入の拡大	年次計画どおり派遣職員の増員の本格実施が行われたことで目標値を達成しており、また、民間代理店によるポスティングについても継続実施しており、取組の目的を達成したため
41	産業用地の創出	地域の意向を踏まえた立地企業の確定、開発や農地転用に係る事務手続の完了により、取組の目的を達成したため

ウ B評価及びC評価の項目

No.	取組項目	評価	経営評価委員会における評価理由
5	受益者負担の適正化の推進	B	年次計画に遅れが認められるが、平成28年度までに手数料・使用料等の見直しと、結果の反映(料金改正)が完了する見込みであるためB評価とした。
7	時間外勤務時間縮減プロジェクト	C	年次計画にある取組は、着実に実施しているものの、最終の目標値の達成が困難と認められるためC評価とした。
14	低未利用資産の活用	B	計画対象地の売却実績は、ないものの、道路残地の利活用を進めるための「土地評価要領」及び「事業残地の活用計画」の策定に向けた取組が進められているためB評価とした。
17	パークマネジメント計画の策定と実施	B	年次計画に遅れが認められるが、平成27年度に長寿命化計画、平成28年度までにパークマネジメント計画の策定が完了する見込みであるためB評価とした。
19	国民健康保険事業特別会計の健全	B	年次計画に遅れが認められるが、国等の動向

	化		によるやむを得ない事情であり、保険税率の見直しに向けた取組は進められたことからB評価とした。
2 2	地域維持型JV(共同企業体)での発注による道路維持管理費の削減	B	年次計画に遅れが認められるが、平成28年度までに制度導入に向けた検討が進められているためB評価とした。
2 7	公立保育所の民営化	C	子ども・子育て支援新制度の実施や待機児童対策への対応など、やむを得ない事由はあるが、平成29年度の達成が困難と認められるためC評価とした。
3 3	事務の効率化(会議の効率化、窓口案内サービスの充実化)	C	経営評価委員会からの意見などに対する具体的な進捗が見られないためC評価とした。

2 効果額

平成26年度の取組効果額	192,850千円
--------------	-----------

(1) 増収効果額(対前年度比)が生じた取組項目 (単位:千円)

No.	取組項目	金額
11	資金管理の一元化	4,073
13	市役所周辺駐車場の民間業者への貸付	4,800
14	低未利用資産の活用	4,076
20	再生可能エネルギー発電への移行と競争入札による余剰電力の売却	54,401
41	産業用地の創出	9,892
	計	77,242

(2) 削減効果額(対前年度比)が生じた取組項目 (単位:千円)

No.	取組項目	金額
18	災害発生時の生活に必要な食料等の流通備蓄の導入	881
21	一般ごみ収集業務における民間委託エリアの拡大	23,355
24	有料広告掲載業務への民間活力の導入の拡大	2,774
25	広報紙編集業務への民間活力の導入の拡大	5,752
29	小学校給食調理業務の民間委託	96
39	生活保護受給者の就労による自立促進	82,750
	計	115,608

効果額は、取組によって増収となった額や事務改善等により削減された額を基に算出しています。

3 相模原市経営評価委員会

(1) 建議の主な内容

委員会では、さがみはら都市経営指針実行計画を着実に推進することを目的に、取組が遅れている8項目(局評価でB・C評価となった項目)を中心に評価等を行い、3回にわたり審議しました。

(2) 建議

平成26年度取組結果評価について、平成27年11月19日に市長へ建議を行いました。